



『オープンダイアログ（開かれた対話）とは何か』

～訪問看護におけるオープンダイアログの実践～

「オープンダイアログ」とは、フィンランドで30年ほど前に始まった精神疾患をもつ人への「対話」による治療法です。近年日本においても入院ではなく訪問看護を受けながら地域で生活されている方が増えています。社会は差別のない共生社会に向けて動き出しています。

この度は、「開かれた対話」を軸に訪問看護を実践されている^{カゾック}KAZOCのスタッフの方々からお話をうかがいます。「対話とは何か」「その実践とは」について共に学び、本人も家族も支援者も、誰もが生きやすい社会を目指す事ができれば幸いです。

《日時》 2021年2月6日(土) 参加無料
13:30～16:00 (受付時間 13:00～)

《会場》 おだわら総合医療福祉会館 4F ホール
参加定員 (会場 100名 会場定員の3分の1 オンライン 50名)

要申込
裏面に

《講師》 **三ツ井直子氏** (訪問看護ステーション^{カゾック}KAZOC・看護師) 他2名
＜講師と会場と自宅をつなぐオンライン講演会です＞



＜2020年9月第1回オープンダイアログ巡回学習会 in 海老名でのオンライン講演会の様子＞

主催 NPO法人じんかれん (神奈川県精神保健福祉家族会連合会)
小田原地区精神保健福祉会 梅の会

講師の自己紹介 (敬省略)

三ツ井 直子

28歳で日本を出て、バックパックを担いでタイ、ネパール、インド、ヨーロッパからモロッコを旅してイスラエルに定着。37歳で日本に帰国し看護師に。東京都立松沢病院勤務を経て、訪問看護ステーションのKAZOCにて、今年訪問看護師6年生。統合失調症の弟とご近所暮らし。

川島 美由紀

猫が大好きで猫2匹とひっそり暮らしている精神科訪問看護師です。方向音痴なのですが、知らない道を歩くことが好きでよく道に迷いながら動いております。色々な場所で様々な出会いにワクワクしています。

小島 かほる

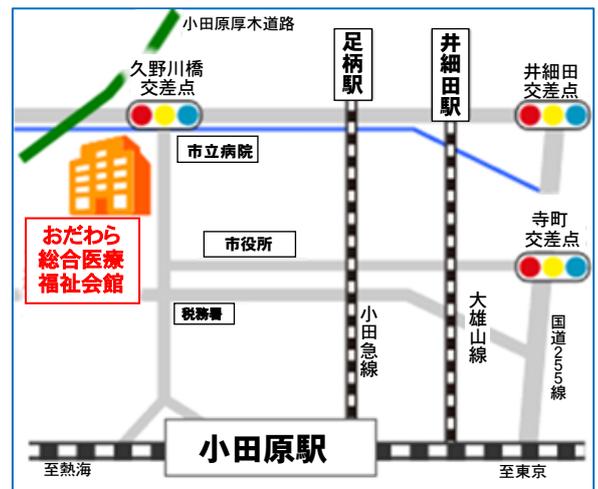
1977年生まれ。長野県飯山市出身。2017年より豊島区要町にある「ゆうりんクリニック」に勤務。家族会にお邪魔させて頂くことは緊張もしますが、とても楽しみです。どうぞ宜しくお願いいたします。

《会場へのアクセス》

おだわら総合医療福祉会館

小田原市久野115-2

- ・JR小田原駅西口（新幹線改札口）から徒歩20分
 - ・JR小田原駅西口2番乗り場より伊豆箱根バス市立病院もしくは久野方面行き「市立病院前」下車 徒歩1分
 - ・小田急小田原線「足柄駅」から徒歩9分
 - ・伊豆箱根鉄道大雄山線「井細田駅」から徒歩7分
- ※公共交通機関を利用してご来館ください。



《参加お申し込み》 ※定員（会場 100名 オンライン 50名）になり次第締め切らせていただきます

- ◆会場参加者 じんかれん TEL 045-821-8796 FAX 045-821-8469
小田原梅の会（高橋） TEL 080-5934-1725 FAX 0465-35-5662

- ◆オンライン参加者 E-mail : jinkaren@forest.ocn.ne.jp
お名前、メールアドレス、電話番号をメールにてお申込み下さい
※オンライン参加は 1月20日までにお申込み下さい

・・・会場参加申込書・・・

月 日

	氏名	所属	連絡先 電話番号
①			
②			
③			
④			
⑤			

《お問い合わせ》NPO 法人じんかれん

TEL 045-821-8796 (火・木曜日 10:00～16:00)

E-mail : jinkaren@forest.ocn.ne.jp